

寺津地域

実施日 平成20年8月1日(金)

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>① 天童市を中心とする村山地方7市7町による合併を実現してほしいと思います。地理的には、寺津地区がその中心に位置することから地域の発展・活性化につながると考えます。</p> <p>また、市で作成している観光マップに寺津地区の施設が記載されていないのはなぜでしょうか。白鳥の飛来地「寺津沼」や水郷寺津沼資料館、源氏山の銅像など多数存在しています。地域マップは地域づくり委員会で作成する予定でいます。</p>	<p>総合政策課 観光物産課</p>	<p>今、市では合併する状況にはありませんが、将来合併の可能性はあるかもしれません。</p> <p>現在、山形市など3市2町で広域行政、東根市など3市1町でごみ処理などの広域事業を行っています。また、7市7町の広域消防が検討されています。いろいろな枠組みが言われていますが、村山地方が一つとなる7市7町も選択肢と考えられます。</p> <p>合併については、その効果等を含め、市民の意向を十分に把握するとともに、周辺市町の動向等を見極めながら、本市の将来あるべき姿を研究していきたいと思えます。</p> <p>また、21年度中に、地理案内を目的とした天童観光ガイドマップを新たに作成しますので、寺津地区の施設を含めた市内全地域の施設を整理して、網羅したものを作成したいと考えています。</p> <p>なお、現在の天童観光ガイドマップには、白鳥の飛来地としての「寺津沼」を記載しています。また、市のホームページに掲載しています天童桜マップでは、桜の名所としての「寺津沼公園」を紹介しています。</p>
<p>② 少子高齢化が進み、地区内の子どもや人口が減少しています。人口増に向けて、安心して子どもを産み育てる環境を整備する必要があります。</p> <p>市立寺津児童館には、3歳未満の乳幼児は入館できないため、地区外・市外の保育施設に</p>	<p>児童家庭課 商工振興課 都市計画課</p>	<p>保育園は、市全域から保育に欠ける乳幼児の受け入れを行っていますが、児童館は、地域内の3歳からの集団保育を実施する施設として、設置され40年以上を経過しています。</p> <p>「今後の児童館のあり方」については、児童館運営委員会を開催し、検討を進めていきたいと考えています。</p>

寺津地域

実施日 平成20年8月1日(金)

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>預けざるを得ません。そのため、現在の市立寺津児童館を、3歳未満の乳幼児も保育できる保育園にする必要があります。「安全・安心」とは将来に不安が無いことであり、子ども達の将来の就職先も、きちんと確保されることを望みます。若者が地域に居住したくてもできないのは、地元の仕事が無いからではないでしょうか。</p>		<p>既存の王将工業団地に隣接する東長岡地区に4.5ヘクタールの新たな工業団地の整備を進めており、荒谷西地区にも18.5ヘクタールの整備を計画しています。</p> <p>工業団地に、雇用効果の高い優良企業の誘致を行い、多くの若者が地域に定住できる雇用の場の創出と、働きやすい環境づくりを推進していきたいと考えています。</p> <p>農村集落等の市街化調整区域には、今までは集落の出身者や農家の分家でなければ住宅を建築することができませんでした。15年7月より優良田園住宅建設計画の認定を受ければ、住宅が建築できるようになりました。また、市街化調整区域でも、一定の要件を満たせば、宅地分譲ができるようになっています。</p> <p>また、公園の遊具については、毎年行っている遊具点検の結果、藤内新田運動広場公園内にある遊具で腐食や支柱が変形して危険な2基を、やむを得ず撤去した経過があります。今後も、遊具の撤去や新たに設置する場合は、地元の公園維持管理協力員と相談しながら対応していく考えています。</p>